

2025年9月吉日

会員各位

超高層ビルに木材を使用する研究会主催
SASST 共催

鋼木混合構造シンポジウム開催のお知らせ

—シンポジウムテーマ：「木質混構造の多様な展開と今後」—

拝啓 残暑の候、皆さまには益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。当協会の活動につきましては、日ごろより格別のご理解とご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

さて、超高層ビルに木材を使用する研究会主催、SASST 共催の鋼木混合構造シンポジウムを下記要領にて開催します。最近では鋼木混合構造建築は多様化し様々な試みが行われております。そのような中、今年のシンポジウムは、「木質混構造の多様な展開と今後」をテーマに、特に「木質異種複合材料」の研究開発に着目して、鹿児島大学の塩屋晋一先生、帝人株式会社の佐藤嘉弘様、それから木質混構造の最近の動向として三菱地所設計の海老澤渉様の3名をゲストとしてお迎えし、お話を頂くことに致しました。その後フロアの皆様にも加わって頂き意見交換も予定致しておりますので、是非万障お繰り合せの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日時：2025年11月7日（金）13時40分より (12時30分受付開始)

2. 場所：鹿児島大学 稲盛会館 稲盛ホール

（〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-40）

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/platform/pfinamori.html>

3. 主催：超高層ビルに木材を使用する研究会

共催：（一社）建築鉄骨構造技術支援協会（SASST）

後援：日本建築構造技術者協会（JSCA、予定）

4. 定員80名（他にWEB参加も可）

5. スケジュール：

(1) 13:00～ 研究会定時総会（SASST会員も出席可能です）

(2) 13:40～ シンポジウム開会挨拶、主旨説明 稲田 達夫（SASST理事長）

(3) 14:00～ 基調講演1 佐藤 嘉弘氏（帝人株式会社）

「炭素繊維と木材の複合による新建材”LIVELY WOOD®”がもたらす可能性」

(4) 14:40～ 基調講演2 塩屋 晋一氏（鹿児島大学教授）

「鉄筋挿入集成材（SAMURAI集成材）について」

(5) 15:20～ 基調講演3 海老澤 渉氏（株式会社三菱地所設計）

「三菱地所グループ木造木質化取組の現在地」

（休憩 16:00～16:10）

(6) 16:10～17:40 質疑・意見交換 司会：倉富洋氏（鹿児島大学准教授）

(7) 18:00～20:00 懇親会（立食、会費6,000円）

6. 会場：稻盛記念館 2F レストラン「ヴェジマルシェ'19」（鹿児島大学内）

<https://www.hotpepper.jp/strJ001237928/map/>

7. 参加費： 無料

懇親会にご参加くださる場合は、懇親会費 6,000 円を当日現金にてお支払い願います。

SASST 発行の領収証をご用意します。

8. 参加申し込みの方法

申し込み先メールアドレス： intatsuo@aol.com ※お一人ずつお申込み下さい。

以下の内容を明記し、上記アドレスにメールにてお申し込み下さい。

氏名：

所属：

参加形態： 会場参加希望・WEB 配信希望

意見交換会（懇親会）： 参加を希望する・希望しない

電話：

メールアドレス：

（メールアドレスは必ず記入をお願いします。）

.....